



所 管	医療福祉部社会福祉課		
担 当	安藤 寛美	問い合わせ	0573-26-2111 (内線 191)

報 道 機 関 各 位

ひきこもり講演会の開催について

「ひきこもり」を改めて捉え直す機会となるよう、下記の通り講演会を開催します。外から見えづらい当事者の思いや、家族や支援者ができることなどを、不登校、ひきこもりの経験者が語ります。

参加者の募集について、広く周知いただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 令和4年9月23日（金曜日・祝日）
 - ・講演会 午後1時30分から3時30分まで
 - ・小さな交流会 講演会終了後1時間程度（参加希望者のみ）
2. 場 所 恵那文化センター 大ホール

3. 目 的

「誰もが生きづらい」と言われる現代社会において、いつでも誰でもひきこもりになる可能性はあります。ひきこもりの当事者や家族が支援とつながるまでには、情報不足や心理的ハードルなど、さまざまな課題があります。

ひきこもりに起因する悩みや困りごとは、個人や家族間の問題として家庭の中に閉ざされ、孤立状態に置かれがちです。当事者やその家族を支援者とつなげるためには、同じ立場の人々と出会い、「ひとりではない」と思える「場づくり」が必要です。

本事業は、当事者団体である（一社）ひきこもりUX会議が中継接続的な役割を担い、当事者や家族が必ずしも支援につながらなくても、次につながる一歩を踏み出すための力を得る機会となることを願い、開催します。



4. 内 容

- (1) 演 題 当事者が語る「ひきこもり」
- (2) 講 師 登壇者：恩田 夏絵（おんだなつえ）
（一社）ひきこもりU X会議共同代表理事
司会進行：林 恭子（はやしきょうこ）
（一社）ひきこもりU X会議共同代表理事
- (3) 対象者 ひきこもり当事者、家族、支援者、関心のある方など
- (4) 定 員 300人（先着順）
- (5) 参加費 無料
- (6) 申し込み 9月22日（木曜日）午後5時15分までに、電話かウェブサイトで申し込む
①電 話 0573-22-9136（社会福祉課直通）
②申込フォーム <https://forms.gle/MkUDpUBfcwC3LT7F7>

5. 取材に関するお願い

講演会のみ取材いただけます。参加者への事前周知のため、前日までにご連絡ください。取材時は参加者のプライバシーと場の安心感の確保に配慮ください。詳細は会場にてスタッフからご案内します。

午後1時から30分間、講師に取材いただけます。

6. 関連事業

当事者や家族が地域や支援者とつながる機会となるよう、次の事業と一体的に開催します。

- (1) 令和5年1月26日（木曜日）に中津川市で「ひきこもりU Xラウンジ in 岐阜・中津川」を開催。
- (2) 「地域資源ブックマーク 岐阜・東濃エリア版」として、居場所の地域情報集約リーフレットを作成し、ひきこもりU Xラウンジで配布。
- (3) 令和5年3月頃にオンラインイベントを開催。

7. その他

本事業は、令和3年度（補正予算）独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業として、恵那市を中心に東濃地域の複数自治体等で実施されます。

8. 主催等 主催：一般社団法人ひきこもりU X会議
共催：恵那市、中津川市
後援：岐阜県、恵那市社会福祉協議会、中津川市社会福祉協議会

当事者が語る

「ひきこもり」



不登校、ひきこもりの経験者が、
その思いや家族、支援者の
対応についてお話しします。

.....
身近な人が「ひきこもり」で心配だけど、どのように接したら良いか、
どんな思いなのか分からないと感じたことはありませんか。
この講演会では、外からは見えづらい当事者の思いや、
家族や支援者、身近な人ができることや考えてほしい視点について、
不登校やひきこもりの経験者がお話しします。
「誰もが生きづらい」と言われる現代社会において、
いつでも誰でもひきこもりになる可能性はあります。
誰もが安心して生きられる社会づくりのために、
一緒に考えてみませんか。

2022年 **9/23** **金祝**

13:30-15:30 [開場13:00]
恵那文化センター 大ホール

参加無料
要予約

.....
講演会終了後に
「小さな交流会」も
実施予定



登壇者
恩田 夏絵

1986年神奈川県生まれ。小2から不登校。その後、ひきこもり・リストカットを経験。2010年、ヒトの多様性を学ぶ洋上フリースクール『ピースポート・グローバルスクール』を開校。2014年からは当事者経験を活かして“人生と社会をリデザインする”をコンセプトに活動するクリエイティブチーム「ひきこもりUX会議」を主宰。



司会進行
林 恭子

一般社団法人ひきこもりUX会議共同代表理事。高校2年で不登校、20代半ばでひきこもりを経験する。著書に『ひきこもりの真実—就労より自立より大切なこと』(ちくま新書)。

主催 | 一般社団法人ひきこもりUX会議

共催 | 恵那市、中津川市 後援 | 岐阜県、恵那市社会福祉協議会、中津川市社会福祉協議会



※この講演会は「令和3年度(補正予算)独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業」の一環として実施します。 **詳細はウラ面へ▶▶**

当事者が語る「ひきこもり」

日時

2022年9月23日 金祝 13:30-15:30 [開場13:00]

会場

恵那文化センター 大ホール
[JR恵那駅から徒歩15分]
(〒509-7205 岐阜県恵那市長島町中野414番地1)

参加費

無料

定員

300名(申込先着順)^{※1}

対象

ひきこもり当事者、ご家族、支援者、関心のある方等、どなたでも

申込方法

申込フォームまたは電話からお申込ください。

申込フォーム

申込締切 9月22日 木 17:15

<https://forms.gle/MkUDpUBfcwC3LT7F7>



お電話での申込

申込締切 9月22日 木 17:15

恵那市役所福祉課 社会福祉課
福祉総合相談係

☎0573-22-9136

[月～金/8:30～18:00(土日祝休み)]

※1 申込先着順(定員に満たない場合は当日参加も可能です。その際、感染防止対策のため受付にてお名前・連絡先をご記入いただく場合があります)

講演会后、 「小さな交流会」 を開催します

会場では、講演会終了後に交流会を実施します。ひきこもり当事者や経験者はもちろん、ご家族や支援者、地域の方など、ひきこもりに関心のある方で集まってみませんか。「こんな状態にあるのは自分だけではないか」「何かできることはないだろうか」と思う方たち同士でお話する中で、気持ちが軽くなったり、つながりが生まれる時間になればと思っています。お気軽にご参加ください。

◎ 講演会終了後、スタッフから交流会の会場をご案内します。

◎ 1時間程度を予定しており、途中退出・休憩は自由です。

感染拡大防止対策について

会場では新型コロナウイルスの適切な感染防止対策(検温、体調確認等)を実施します。マスク着用や手洗いなどの自己管理を含め、取り組みへのご理解とご協力をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症の状況や、予期せぬ自然災害の発生等によって開催を延期または中止する場合があります。

本イベントには取材が入る可能性があります

このような取り組みや現状を広く知っていただくため、新聞やテレビ等の取材を受け入れる場合があります。その場合は参加者の方々のプライバシーと安心・安全の維持に最大限配慮します。

※開催の延期や中止・取材等については、開催前日までにひきこもりUX会議オフィシャルサイトや各SNS(下記参照)にてお知らせいたします。

ひきこもり
UX会議



一般社団法人ひきこもりUX会議

不登校、ひきこもり、発達障がい、性的マイノリティの当事者・経験者らによって発足。当事者の視点から「生存戦略」の提案・発信を続けるクリエイティブチーム。

✉ info@uxkaigi.jp

🌐 <https://uxkaigi.jp/>

🐦 <https://twitter.com/uxkaigi>

📘 <https://www.facebook.com/uxkaigi>